

誠和藤枝病院



利用者様の作品 東山魁夷『自然と形象 秋の山』

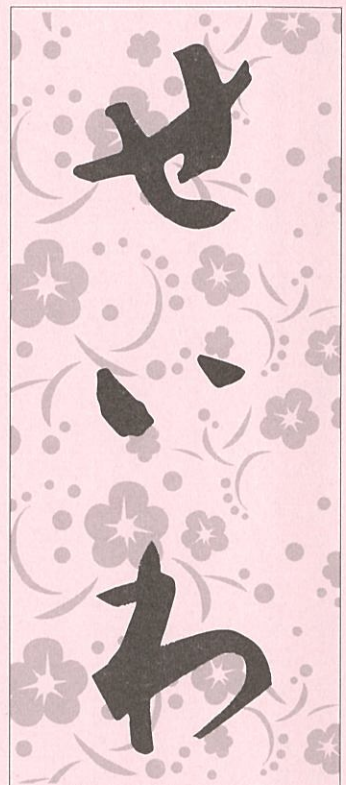
年頭所感

誠和藤枝病院

院長 浅川 建史



事務的な内容を、言葉で説明して、相手に理解してもらうことは、そんなに難しいことではありませんが、相手の感情や気分に関わる内容を納得してもらうことは、な



藤枝市中ノ合 26-1
医療法人社団 ^{やしまかい}八洲会
誠和藤枝病院
〈054〉638-3111 (代)

診療時間
月～金 午前 9:00～午後 5:00
土曜日 午前 9:00～正午 12:00

かなか簡単なことではありません。若い医療専門職には、基本的な医療技術の習得とともに、患者や家族とのコミュニケーションから愚痴を聞いてくれる、一杯飲み屋の人気女将に適わないのです。しかし、私たちは、老いや病で悩む患者やその家族に対して、礼儀正しく、科学に基づいた有益な知識や技術を提供し、社会貢献をしているという、専門職としての矜持があります。

ン技術習得の価値が見直されています。

昨年、総合病院で『緩和ケア』（癌の末期患者の終末医療や看護）のワークショップが開催され、従来の緩和医療技術とともに、相手の心の痛みやつらさにアプローチするためのカウンセリング技術を体得する講座が、実習を含んで、行われました。

人と心を通わす場面において、言葉というのは、高々7%程の役割しか果たさず、残りの大部分は、表情や身振りなどの、会話に付随するものが占めるのだそうです。無駄な話はしない、寡黙な医療従事者は、珍しくありませんが、今まで、私たちは、『聞く技術、伝える技術』に無関心すぎたのかもかもしれません。心を添わせることにおいて、優しく相槌を打ちなが

しかし、良かれと思ったお世話が、患者や家族や周りの人々の不評を買うことはよくあることです。患者様を第一に、自分は一歩下がって考えているか。忙しさにかまけて、横柄な態度になっていないか。患者様の立場に立った優しさや思いやりであるか。自分に問いただしてみようか。自分には大切なことではないでしょうか。

仏教でいう『生老病死』の苦悩は、私たち健康な職員も、いつかは直面する問題です。今後患者様やご家族の方と向き合うとき、果たして、どれだけ真の共感を得ることが出来るか、それほど簡単なことではないと気付くとき、私たちは、ますます寡黙にならざるを得ないかもしれないのです。本年も実り多い一年でありますように。

新年を迎えて

看護師長 青木 美都



新年、あけましておめでとうございませう。昨年中は皆様方に大変お世話になり、ありがとうございます。今年も宜しくお願い申し上げます。

十年一昔と申し上げますが、この誠和藤枝病院も開院して以来二十年以上経ち、二十年二昔という事になるのでしょうか。かくいう私も当院に入職して、十五年以上の月日が過ぎ、光陰矢の如くのとわざのように月日の経つのは早いものだと感じているところです。

二十年近くを振り返ってみても、医療制度改革に伴い、様々な変化がありました。どのような変化にも対応出来るように情報を集め、自分なりに勉強して行く事が必要であると、痛感しています。その一方、どんなに技術が進んでも看護・介護をするのは人である事に変わりなく、その人の人間性が大きく関わってくるのではないかと思います。人間性を高めるためには様々な事を経験したり、吸収し

ようとする気持ちが大切ではないかと思えます。

昨年はこれまでになく、多くの方が入職され、他の職員も刺激を受けていると思えます。お互いに刺激し合い、人間性を高めて行く事ができれば、更により良い看護・介護が出来るのではないかと期待しています。

私も新年を迎えるにあたり、当院での役割について振り返る良い機会になりました。新年も引き続ききよしくお願い致します。

介護の仕事に就いて

病棟介護主任 野村 和子



新年を迎えると介護の仕事を始められた未経験の私が先輩方に厳しく指導して頂き、介護の難しさを感じ、奥の深い責任のある仕事だと痛感したことを思い出します。

そして縁あって当院に入職し早九年前が経ちました。今までに沢山の患者様が入院されてきましたが、今でも忘れられない患者様がいます。その方は五十代後半の男性でベットに寝たきり、排泄はおむつ

という状態でした。全てに介助が必要で、本人はやる気がなく人任せでした。車椅子に乗せ離床を促す事から始めていくうちにリハビリパンツでトイレにまで行けるようになり転院されていきました。スタッフ全員が同じ気持ちになり、同じ介護を一貫して行い続けた結果だと思っています。そして、『その人がその人らしく生きる』という事を考えさせられた経験でした。

患者様はここでの生活が日常であり全てです。長い人生を生きてこれ悲しみも楽しみも数多く経験され現在があります。これからの人生が穏やかに暮らせるように、少しでも手助けができるように接していきたいと思えます。

通所リハビリテーションの

看護師として

通所リハビリテーション 看護師

菊田 和代

きびしく暑かった夏も終わり、もう寒いという季節になってきました。目まぐるしい季節の変動は高齢者の体調に大きく影響します。

朝の「おはようございます」から通所リハビリの一日が始まります。表情、動き方、声の出し方など、バイタルチェックとあわせて、体調の把握につとめています。

私の強みは他のスタッフより年を重ねて、体験を通して、痛みが分かることでしょうか。昨年の冬、病気をし『看護・介護』は一にやさしさが大切と改めて感じました。やさしい表情、やさしい言葉で自分のペースにあわせてもらえたら救われます。

認知症についてある本に書いてありました。認知症の人が形成している世界を理解し、大切にすること。その世界と現実とのギャップを減じさせないようにする。認知症の人のペースに合わせる事が大事と。つつい自分のペースを中心に考えがちなので、注意しなければなりません。

当院では幸い、急に体調を崩された方には医師の診察を受けていただき応急の手当てができます。アンテナを高く、ネットワークを良くし、一日一日無事に過ごせていただけるように頑張りたいと思います。





新・人・紹・介

私が誠和藤枝病院で働くよつになり、早いもので四ヶ月が過ぎました。以前は清水の老人保健施設にて一年半ほど勤務した後、先輩の理学療法士の進言もありまして、職場を移り現在に至ります。以前の施設に比べ、患者数、スタッフの人数ともに倍近くの当院での勤務に、当初はとても緊張していました。

八月一六日に初出勤をした私はスタッフルームに案内されました。不安な心持ちがとても大きかったですが、スタッフルームのホワイトボードに書かれた「ようこそ徳田君」の文字に気持ちがとても和らんだことを覚えていています。今現在も業務をなんとかこなし、自分自身少しずつ成長ができています。リハビリテーション科のスタッフの方々

私は今まで販売の仕事をしてきました。介護の仕事は全く経験がない為、最初は不安と戸惑いでいっぱいでしたが、患者様の笑顔や「ありがとう」という言葉で、仕事をしている喜びを感じ、今の仕事に就いたことをよかったですと思っています。又、人と接する仕事が好きなので、職種は異なりますが、販売の仕事をしてきた時と変わらず、思いやりのある対応、優しさを大切に

リハビリテーション科 理学療法士 徳田 成臣

を始め、他科の皆様の支えがあるからこそだと思っています。そんな私の理学療法士としての目標なのですが、正直なところまだ見つけられていません。知識をつけたい、患者様を治したい、腕を磨きたいといった漠然とした気持ちがあります。しかし、具体的にどんな治療を患者様に提供し、どんな理学療法士でありたいかなどの自身の目標は恥ずかしながらもまだ見つけられていません。幸い、ここにはリハビリの先輩が何人もいらっしゃいます。知識や技術を学びながら、先輩の話を聞いて、自分の理想とする理学療法士像を見つけられたらと思います。心身ともに未熟な私で、ご迷惑をおかけすることもありますが、今後ともよろしくお願い致します。

2 A 病棟 介護職員 棚田 美紀

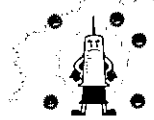
していきたくと思っています。入社して約一年になりますが、ここまでやってこれたのは周りの方々の支えがあったお陰なので、大変感謝しています。これから介護される患者様の立場になって仕事をしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。



芋掘り



秋の遠足



インフルエンザ について

薬剤師
菊川由美子



今年もインフルエンザが流行する時期になりました。

現在、人に感染力があるのは、H1N1、H2N2、H3N2 の 3 種のみです。A 型・B 型共に連続変更（型がわずかに変更した場合）が続いていました。毎春にヨーロッパで流行している型をもとに、日本での秋口以降の型を推定して、HA ワクチンを精製しています。HA ワクチンを接種して抗体を持つことで、罹患しても重篤にはなりにくくなります。



(抗インフルエンザウイルス剤 発売予定 2010 年 10 月現在)

投与経路	吸 入		点 滴 静 注
商 品 名	イナビル吸入粉末 20mg	リレンザ	ラピアクタ点滴用バイアル 150mg ラピアクタ点滴用バッグ 300mg
用法・用量	<成人> 1回 40mg <小児> 10歳未満 1回 20mg 10歳以上 1回 40mg	<成人および小児> 1回 2 吸入(10mg) 1日 2 回	<成人> 1回 300mg 15分以上かける <合併症等により重症化する おそれのある患者> 1日 1回 600mg 15分以上かける
投与開始時間	発症後 48 時間以内	発症後 48 時間以内	発症後 48 時間以内
投与期間	単回	5 日間	単回 症状に応じて連日反復投与できる

投与経路	経 口		
商 品 名	シンメトレル錠 50mg シンメトレル錠 100mg シンメトレル細粒 10%	タミフルカプセル 75	タミフルドライシロップ 3%
用法・用量	1日 100mg 1~2 回分服 ただし高齢者及び腎 障害のある患者では 上限 1日 100mg	<成人及び体重 37.5kg 以上の小児> 1回 75mg 1日 2 回	<成人> 1日 75mg 1日 2 回 <幼小児> 1日 2mg/kg 1日 2 回 ただし、1回最高用量 75mg
投与開始時間	発症後 48 時間以内	発症後 48 時間以内	発症後 48 時間以内
投与期間	最長 7 日間	5 日間	単回

流行に備えて、今何が出来るのか…

- ・消毒剤の発達、消毒機器の発達
- ・NA 阻害剤（リレンザ、タミフルなどの）存在
- ・二次感染予防の徹底（感染防御）注射用抗生剤の有効使用
- ・各家庭での温度・湿度管理
- ・手洗い、うがいの励行

今からでもインフルエンザに負けないように自己管理をしていきましょう。



職 員 募 集

◎正・准看護師

◎介護職員

詳しいお問い合わせは (054) 638-3111 担当 事務長まで



新年明けましておめでとうございませう。
 昨年は、院内報の作成にあたり皆様に大変お世話になりました。今年も皆様に協力して頂くことになると思いますが、宜しくお願い致します。
 まだまだ寒さも続きますが、気持ちを新たに頑張っていきたいと思っております。

編集後記